

東洋ステンレス研磨工業株式会社

福岡県太宰府市

人材育成
ものづくり

独自技術で世界一を目指す金属化粧製品メーカー 技術者全員が「金属化粧師」の称号を持つ

ステンレスを中心に金属素材の研磨加工を得意として国内外に展開する金属化粧製品メーカー（自社独自ブランド MAKO Japanを展開）。自社の特殊研磨加工技術により、一般的に加工が困難とされるチタンを含め全ての金属素材に対する研磨加工が可能で、顧客のニーズに合わせたデザイン性・意匠性のある「金属化粧製品」を製造・販売する。製品は伝統的建築物に使用されるもの、最先端のエレクトロニクス製造装置に使用される精密製品、アート性の高い製品など、幅広い。「世界一の金属化粧製品メーカー」を目指す業界・地元を代表する企業。

所在地 福岡県太宰府市水城6丁目31-1
電話/FAX 092-928-3733 / 092-928-5430
URL <https://www.toyo-kenma.co.jp/>
代表者 代表取締役社長 門谷豊

設立 1968年
資本金 3,500万円
従業員数 34人



創業者の思いを失わない円滑な事業承継と若手社員の積極的な活用

「デザイン経営」を取り入れ、「金属素材に意匠性や機能性を与え社会に貢献する」という創業者の思いを後世に伝えるべくコンセプトブックを作成、社内でも共有することで、創業当初からの思いがぶれることなく円滑な事業承継につながっている。また、若手社員を新しいプロジェクトに積極的に登用し、活躍の場を創出している。例えば、DXの推進にあたっては、20代の女性若手社員を室長として配置しており、若手の意見を積極的に取り入れることで、会社全体の活性化に寄与している。



DX推進室長

従業員第一の企業理念による社内改革とSNS活用により作業効率のアップ

企業理念「一番の競争力の源泉は人材である」のもと、個人のスキル向上のため新しい仕事分野へのチャレンジを積極的に推進する。また、従業員一人ひとりの意欲を引き出すために人事評価シートにクロスチェックを取り入れるなど、公平で正当な評価ができる人材育成改革にも精力的に取り組む。さらには、社内の連絡にSNSを導入することにより、工場内移動時間の削減やスムーズな全社回覧、社内連絡を可能とするとともに、社長および、幹部社員への直言の増加により開かれた社風を実現した。



オンラインによる打合せ

技術者全員を「金属化粧師」として育成、仕事への誇りとモチベーション向上を図る

技術者の仕事への誇りとモチベーション向上を図るため、技術者全員を「金属化粧師」と称している。独自の呼称であり、商標登録済み。新入社員に先輩を育成担当として付け、「金属化粧師への道」というノートを用いて半年間の交換日記形式で仕事の不安や技術習得等についてアドバイス。また、所属長がメンタルサポーターとして支援し、半年後に名刺に「金属化粧師」と記載し、ゴールドチタンの社員証を授与。一方で、各技能が俗人的にならないよう職人の動きを再現できるように機械を改良するとともに、マニュアル等の整備にも取り組んでいる。



交換日記「金属化粧師への道」

人材育成

ものづくり